

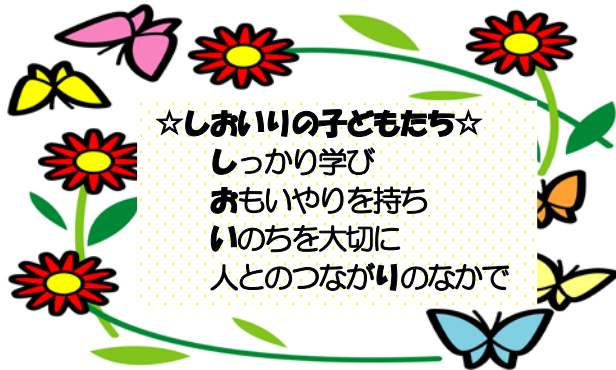
学校だより 風のいろ

平成22(2010)年度 第43号
平成23年3月25日 発行
横須賀市立汐入小学校

●一年間、頑張ったね!

18日(金)は卒業式でした。おめでとうという言葉をかみしめながら、12名が巣立っていきました。汐入らしい、温もりのある卒業式でした。練習の時から何度か見てきましたが、やはり卒業式当日が一番光っていました。所作も素晴らしかったです! 卒業式の主役はもちろん卒業生ですが、式と一緒に創り上げた在校生の呼びかけの声や歌声も見事でした。来賓の皆様から、お褒めやお祝いの言葉をたくさん頂戴しました。

☆卒業式当日、お手伝いをしてくださった PTA 役員・委員の皆様、ありがとうございました。



◇卒業生の「将来の夢は・・・」(校長とのお別れ給食で)

- いろいろな仕事をしてみて、自分に合った仕事を見つけたい。
- コンピューター犯罪を防ぐプログラマーとして活躍したい。
- 医者になって病気に苦しんでいる人を治したい。
- 英語の勉強をして、アメリカへ行って異文化を学びたい。
- 獣医になって動物の命を助けたい。
- 人が使った役に立つもの・便利なものを発明したい。
- 美容師になってお母さんと一緒に働きたい。
- 世界の人に日本の文化を教える仕事をしたい。
- ファッションデザイナーになりたい。世界で活躍したい。
- Jリーグで活躍するサッカー選手になりたい。
- 小さい子とかかわるのが好きだから保育士になりたい。
- 人の手伝いができるロボットの制作をしたい。

◇修了式

25日(金)、平成22年度のしめくりとなる修了式を行いました。子どもたちの成長は、目をみはるものがあります。保護者の皆様からも、子どもたちへの温かい励ましの言葉かけをどうぞお願いいたします。

◇春休みの過ごし方

毎日に暖かさを増し、卒業や進級の喜びと共に、開放感のある春休みです。事件や事故に巻き込まれないよう、十分注意して過ごしてほしいと思います。

- ・交通事故など十分気をつける。
- ・出かけるときは「どこへ、誰と、何時に帰る」と家の人に知らせておく。危険な場所へは行かない。
- ・規則正しい生活のリズムを心掛ける。
- ・新学期の準備等は余裕を持って済ませておく。

～節目にあたり～

「節」があるから、竹はその高い背丈を支え、強風にも耐えることができるのだと言われます。

年度替わりの3月から4月、子どもたちはひとつの節目を越えて、新しい学年に臨みます。

学校生活には色々なことがあります。楽しいことばかりではありません。嫌だと思うこと、たいへんだと思うこともあります。でもそこから逃げないこと。粘り強く取り組むこと。たとえ失敗しても、一生懸命にやること。それらの経験が、竹の節のように、子どもたちを支え、ゲンと伸びていく力になります。

子どもたちの姿が、とてもまぶしく見える春です。

◇保護者・地域の皆様へ

学校だより「風のいろ」は今年度最終号となりました。学校だよりは開かれた学校づくりの取り組みの一環であり、学校と皆様をつなぐ架け橋の一つと考えています。毎週、学校や子どもたちの様子をお伝えしてきました。春休みをはさんで4月から平成23年度がスタートいたします。次年度も本校教育活動へのご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

校長 平良靖子

◇地震時の対応について

身の安全を守るために、お子様によく分かるように各家庭でお話してください。

- ・地震が起きたときにどうするのか。
- ・どこに避難するのか。
- ・困ったときは誰に知らせるのか。
- ・計画停電は何時なのか。

万一来に備えておくことが必要です。

☆平成23年度

*汐入小学校は139周年を迎えます。

- ・4月5日(火) 着任式 始業式 入学式
- ・4月7日(木) 離任式